

製品名: 組織因子ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02797**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.55mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 33 kDa; Observed MW: 45 kDa

抗原情報

遺伝子名	F3
別名	F3; Tissue factor; TF; Coagulation factor III; Thromboplastin; CD antigen CD142
遺伝子 ID	2152
SwissProt ID	P13726
免疫原	ヒト組織因子の組み換えタンパク質

背景

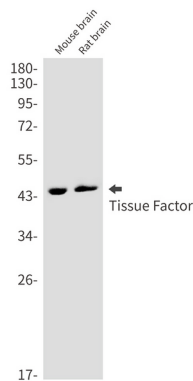
循環血液中の第 VII 因子または第 VIIa 因子と複合体を形成し、血液凝固を開始します。[TF:VIIa]複合体は、特異的な限定的タンパク質

分解によって第 IX 因子または第 X 因子を活性化します。TF は、細胞表面での凝集と凝固プロテアーゼカスケードの伝播を開始することで、正常な止血に役割を果たします。

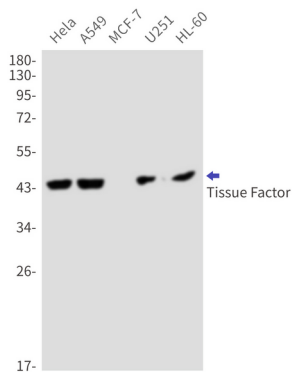
研究分野

心血管系

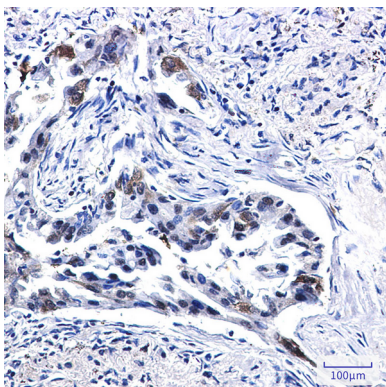
画像データ



組織因子抗体を使用したマウス脳、ラット脳溶解物中の組織因子のウエスタンブロット分析。



組織因子抗体を使用した HeLa、A549、MCF-7、U251、HL-60 溶解物中の組織因子のウエスタンブロット分析。



組織因子抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。